



■ 取扱説明書

本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
安全に使用して頂くため、必ず説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
また、お読み頂いた後も、この説明書は大切に保管してください。

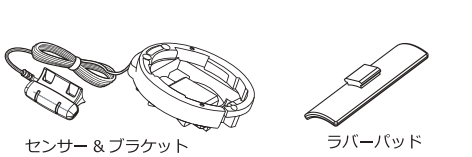
■ ご使用前に

- ・本製品は自転車用のサイクルコンピューターです。それ以外の用途に使用しないでください。
- ・品質には万全を期しておりますが、使用前に破損が無いか確認してください。
- ・本製品が破損した場合は、使用しないでください。
- ・梱包用の袋は、乳幼児や小さなお子さまにとって窒息の危険がともないます。開封後は速やかに処分してください。

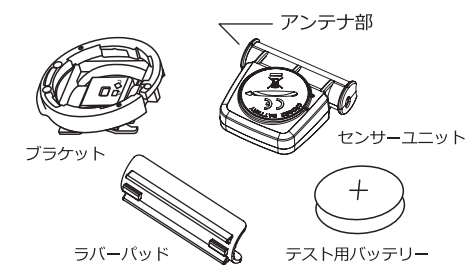
■ 各部名称/ 付属品



DCP195-BO (有線モデル)



DCP196-BO (無線モデル)



■ 各種機能

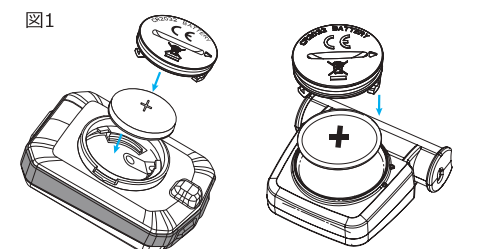
1. デジタル表示時計 (12/24 時間)
2. 走行速度 / 0-120mile/h (km/h)
3. 平均速度 / 0-120mile/h (km/h)
4. 最高速度 / 0-120mile/h (km/h)
5. 乗車時間 / 0-23:59:59 (restart from 0)
6. 走行距離 / 0-9999.9mile (km) (restart from 0)
7. 総走行距離 / 0-9999.9mile (km) (restart from 0)
8. 消費カロリー / 0-9999.9kcal (restart from 0)
9. ビジュアルアラーム / 0:00:00-23:59:59
10. メンテナンスリマインダー / 1-9999mile (km)

■ 画面表示

- ・ - 走行速度を 0 - 120mile/h の範囲で表示します。どのモードを使用していても、画面上部に表示されます。
- ・ - 現在の時刻を表示します。
- ・ AVE - 平均速度が計算され表示されます。0-120mile/h (km/h)
- ・ MAX - 最高速度の記録、更新を行い表示します。0-120mile/h (km/h)
- ・ RTM - 経過時間を表示します。0-23:59:59
- ・ DST - 走行距離を表示します。0-9999.9mile (km)
- ・ ODO - 総走行距離を表示します。0-9999.9mile (km)
- ・ KCAL - 乗車時に消費したカロリーを計算し、表示します。0-9999 kcal
- ・ - ビジュアルアラーム (30分間LCDディスプレイを点灯させます。) が起動していることを表しています。
- ・ - メンテナンスリマインダー (メンテナンスのタイミングをお知らせします。) が起動していることを表しています。
- ・ - LED (3 ~ 5 秒間LEDバックライトが点灯します。) が起動していることを表しています。※アイコンは表示されません。
- ・ - オートスキャン (全モードの情報を自動で取得し、回覧表示します。) が起動していることを表しています。

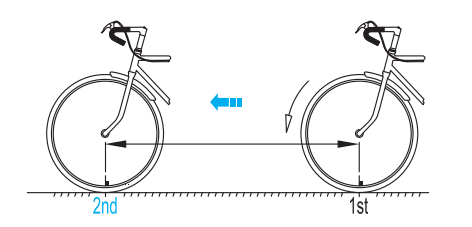
■ 準備

1. メーターユニットおよびセンサーのバッテリーカバーを半時計回りに回し外します。
 2. リチウム電池 (CR2032) をケースに入れてバッテリーカバーを時計回りに回し閉じてください。(図1参照)
- ※コイン等を用いてしっかりと閉じてください。
※右図はサイクルコンピューター 無線(DCP196)のみの付属となります。



【タイヤ周長計測方法】 - タイヤの円周を計測します。

- (入力する数値が実際の値に近いほど測定値が正確になります。)
1. メジャーを地面に置きます。
 2. タイヤバルブをメジャーの0cmの位置に置きます。
 3. タイヤを一直線上で回転させ、バルブが元の位置にきた地点までの距離を計測します。
- ※乗車した状態で計測することで体重を考慮したより正確な周長を求められます。



【タイヤ周長目安】

| タイヤサイズ | 周長(目安) | タイヤサイズ | 周長(目安) |
|------------|----------|----------------|----------|
| 18 inch | 1,436 mm | 700c TUBULAR | 2,117 mm |
| 20 inch | 1,596 mm | 700 x 20c | 2,092 mm |
| 22 inch | 1,759 mm | 700 x 23c | 2,112 mm |
| 24 x 1.75 | 1,888 mm | 700 x 25c | 2,124 mm |
| 24 inch | 1,916 mm | 700 x 26c | 2,136 mm |
| 24 x 1 3/8 | 1,942 mm | 700 x 32c | 2,155 mm |
| 26 x 1.40 | 1,995 mm | 700 x 35c | 2,164 mm |
| 26 x 1.50 | 2,030 mm | 700 x 36c | 2,174 mm |
| 26 x 1.75 | 2,045 mm | 27.5 inch | 2,193 mm |
| 26 x 1.95 | 2,099 mm | 28 inch (700B) | 2,234 mm |
| 26 x 2.1 | 2,133 mm | 28.6 inch | 2,281 mm |

※上記データは目安値となります。
タイヤの空気圧により周長は異なります。

■ 設定方法

【メーターユニットのセットアップ】
・バッテリーをメーターユニットに取り付けた後、もしくはSETボタン、MODEボタンを3秒間長押し後起動画面が表示されます。
起動画面が表示されたら、いずれかのボタンを押し、表示距離単位、タイヤ円周、総走行距離、体重を設定します。
※長時間放置しますと設定画面が終了いたします。
SETボタン、MODEボタンを3秒間長押しすることで再度起動画面に戻ります。

【表示距離単位を入力します。】

1. 選択ボタンを押し、Km/Kg表示またはMile/LB表示を選択します。
 2. SETボタンを押し、次の設定に進みます。
- 単位選択 - Km/Kg(10~160kg)表示またはMile/LB(10~350Lbs)表示を選択します。

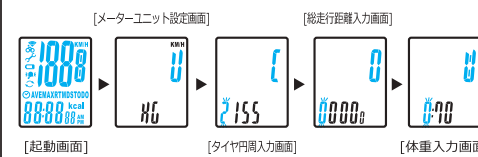
【体重を入力します。】

7. 使用者の体重を入力します。
※消費カロリーの算出に利用されます。
8. SETボタンを押し、設定画面を終了します。

選択ボタン - 入力する値を変更
MODEボタン - 入力する桁 (位置) を変更
SETボタン - 設定画面を終了

※初期設定では、Km/Kg表示の場合70kg、Mile/LB表示の場合154lb になっています。

■ 設定画面



■ オートスキャン/ ビジュアルアラーム/ メンテナンスリマインダー/ の設定

平均速度、最高速度、経過時間、走行距離、総走行距離、消費カロリー、ビジュアルアラーム、メンテナンスリマインダーのいずれかのモードで、SETボタンを3秒間長押しと画面に“SET”が表示され設定を開始します。
※オートスキャン>表示アラーム>メンテナンスリマインダーの順で設定するモードが切り替わります。

1. オートスキャン (走行開始後、自動的に全モードの情報を取得し、4秒毎に回覧表示します。) のON / OFFを選択します。
※デフォルトではOFFになっています。

2. 選択完了後、SETボタンを押しビジュアルアラームの設定をします。

3. ビジュアルアラーム (30分間ディスプレイ表示を点滅させます。) の時刻を設定します。
※デフォルトでは12 : 00AMになっています。
※設定時刻になると1秒間に2回の間隔で点滅します。
※ディスプレイの点滅は30分後、またはMODEボタンを押すことで消灯します。
※降車後も点滅し続けます。

4. 選択完了後、SETボタンを押しメンテナンスリマインダーの設定をします。

5. メンテナンスリマインダー (メンテナンスのタイミングをアイコンの点灯お知らせします。) の距離を設定します。
※デフォルトでは200kmになっています。
※設定した距離を走行するとアイコンが30分間点灯します。
※設定をしていない、または0000km(mile)と設定した場合、この機能はOFF状態になります。
※アイコンの点灯は30分後、またはMODEボタンを3秒間長押しすることで終了できます。

6. メンテナンスリマインダーの設定後、SETボタンを押し設定を完了します。

7. ビジュアルアラームのON/OFFは、上で設定した時刻が表示された状態の画面で、SETボタンを押すとON/OFFを設定することができます。
※ON/OFFの状態は画面左側のアイコン表示で確認できます。

選択ボタン - 入力する値を変更、またはON / OFFの切り替え
MODEボタン - 入力する桁 (位置) を変更
SETボタン - 次の設定へ進む、設定画面を終了

【タイヤの円周を入力します。】

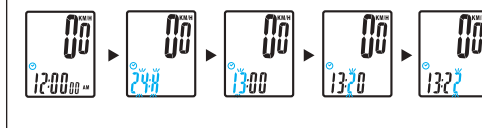
3. 計測した値を入力します。(初期設定は 2155 です。)
4. SETボタンを押し、次の設定に進みます。

選択ボタン - 入力する値を変更
MODEボタン - 入力する桁 (位置) を変更
SETボタン - 次の設定へ進む

入力例) 2501mmの場合
“2”- 変える必要がないので、MODEボタンを押して次の桁に進みます。
“5”- “1”が点滅していることを確認してから選択ボタンを4回押し“5”に合わせます。
MODEボタンを押して次の桁に進みます。
“0”- “5”が点滅していることを確認してから選択ボタンを5回押し“0”に合わせます。
MODEボタンを押して次の桁に進みます。
“1”- “5”が点滅していることを確認してから選択ボタンを6回押し“1”に合わせます。

■ 時計の設定

時計は“時計モード” で表示されます。
1. MODEボタンを押して時計モードに切り替えます。
2. SETボタンを3秒間長押しし、時計モードの設定を開始します。
3. 選択ボタンを押し、12h表示または24h表示を選択します。
4. MODEボタンを押し、次の値の設定に進みます。
5. 現在の時刻を入力します。
選択ボタン - 入力する値を変更
MODEボタン - 入力する桁 (位置) を変更
SETボタン - 時計設定画面を終了
6. SETボタンを押し、時計設定を終了します。



【総走行距離を入力します。】

5. 電池交換前の総走行距離を入力します。
6. SETボタンを押し、次の設定に進みます。

選択ボタン - 入力する値を変更
MODEボタン - 入力する桁 (位置) を変更
SETボタン - 次の設定へ進む

※電池を交換する際、記録されているデータはすべて削除されます。
※電池を外す前に総走行距離をメモしてください。
DSTモードでSETボタンを押し、タイヤ周長を確認してください。

■ データのリセット/ 削除

<リセット>

全データを初期状態にします。
SETボタンとMODEボタンを同時に3秒間押し続けます。

<削除>

平均速度 / 最高速度 / 経過時間 / 走行距離 / KCAL
それぞれのデータをリセットします。
MODE ボタンを3秒間押し続けます。
※総走行距離 / 時刻 / ビジュアルアラームはリセットされません。

【オートスキャン設定画面】



【ビジュアルアラーム設定画面】



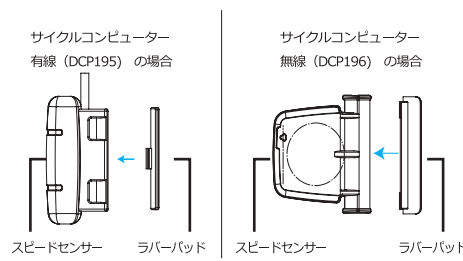
【メンテナンスリマインダー設定画面】



■センサーの取付け


<サイクルコンピューター 有線 (DCP195)の場合>
結束バンドをセンサーの穴に通し、ラバーパッドとともにフロントフォーク右側に調整できる程度に軽く留めます。(下図参照)

<サイクルコンピューター 無線 (DCP196)の場合>
結束バンドでセンサーをラバーパッドとともにフロントフォーク右側に調整できる程度に軽く留めます。(下図参照)




■ブラケット/メーターユニットの取り付け

[DCP195]

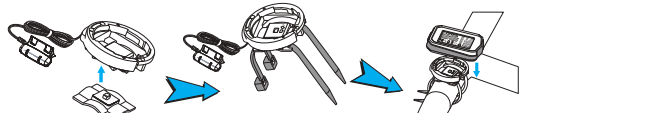
1. 下図のように、ブラケットをハンドルバーまたはステムにしっかりと固定します。
2. メーターユニットをブラケットに取付け、メーターユニットに  が表示されれば取付け完了です。

[DCP196]

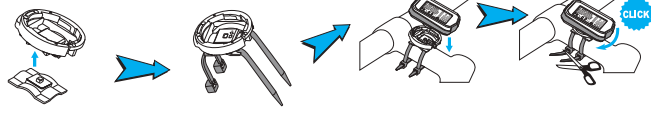
1. 図2のように、センサーからの電波を受信可能な範囲でブラケットをハンドルバーまたはステムにしっかりと固定します。
2. 前輪を回転させ、メーターユニットに  が表示されれば取付け完了です。

- ※メーターユニットとセンサーの距離が45cm以内の場合、正常に起動しない場合があります。[DCP196のみ]
- ※センサーおよびメーターユニット取り付け完了後、結束バンドの余分な部分はカットし、先端を丸く整えてください。ケガをする恐れがあります。


▼サイクルコンピューター 有線 (DCP195)の場合



▼サイクルコンピューター 無線 (DCP196)の場合



■その他機能

- ・オートパワーセーブ機能
バッテリーの消耗を抑制するため、3分以上使用しない場合は時計表示のみとなり、自動的にスリープモードに切り替わります。走り出す、またはいずれかのボタンを押すと再起動します。
- ・オートスタート/ストップ機能 - 走り出し/停車時に自動的にデータ取得が開始/中断されます。 が点滅すると自動的にデータ取得が開始されます。2時間以上使用されない場合は、電源が落ちます。いずれかのボタンを押すことで再起動します。 ※無線 (DCP196) のみ
- ・レーダーアイコン - 走行速度を下図のように表示します。

走行速度が 10km/h (6.2h mile/h) 以下の場合



走行速度が 10.1~40km/h (6.3~24.9mile/h) の場合



走行速度が 40.1km/h (24.9mile/h) 以上の場合



■バッテリーの交換方法

1. ■設置方法 >[準備]に記載された手順でバッテリー (CR2032) を交換します。
 2. ディスプレイが表示され、いずれかのボタンを押して設定を開始します。
- ※バッテリーを取り外すとすべてのデータがリセットされます。事前に総走行距離 (ODO) とタイヤ周長を記録してください。タイヤ周長は DST モードで “SET” を押すことで確認できます。

■トラブルシューティング

「ディスプレイがブラックアウトしている」 ← 直射日光に長時間さらされている。または、本体温度が高すぎる / 低すぎるのが考えられます。

「ディスプレイが表示されない」 ← バッテリーが入っていない、バッテリーが消耗している、またはメーターユニットとバッテリーの接触不備が考えられます。
バッテリーの接触不備が考えられる場合は、メーターユニット側の接触金具 (上図参照) を 1mm 程度、引き上げてください。

「表示される文字が薄い」 ← バッテリーが消耗しているのが考えられます。

図3 (右図) のように最も適当な位置 (※1) にスピードセンサーを移動させ、結束バンドでしっかりと固定します。

※センサーのアンテナ部分がメーターユニットに向くようにしてください。前輪を回転させ、センサーが正常に起動している場合はセンサーLEDが点滅します。もし反応しない場合は再度マグネットの位置、センサーの位置の調整を行ってください。

※1 a. マグネットおよびセンサーは5mm以内
b. センサーとメーターユニットは60cm以内[DCP196のみ]
※センサーおよびメーターユニット取付け完了後、結束バンドの余分な部分はカットし、先端を丸く整えてください。ケガをする恐れがあります。

図2 ▼サイクルコンピューター 無線 (DCP196) の場合

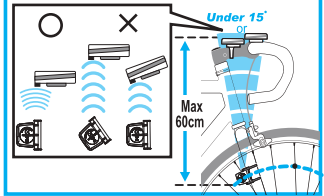
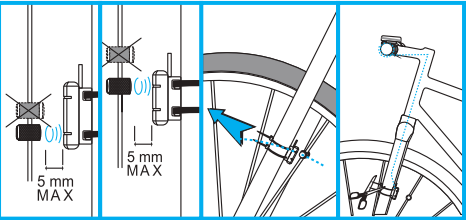
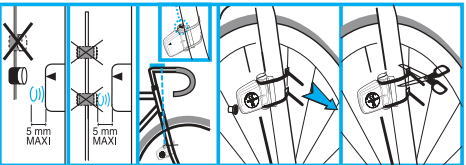


図3 ▼サイクルコンピューター 有線 (DCP195) の場合



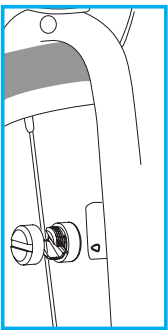
▼サイクルコンピューター 無線 (DCP196) の場合



■マグネットの取付け

マグネットを図4 (右図) のようにフロントホイール右側のスポークに取付けます。

図4



注意 傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- ・本製品は防水機能を備えておりますが、水中で使用しないでください。故障の原因になります。
- ・直射日光のあたる場所、高温多湿の場所で保管しないでください。変形、変色、破損の原因となります。
- ・メーターユニットやセンサーを分解、改造しないでください。故障の原因になります。
- ・メンテナンスにシンナーやアルコール、ベンゼンを使用しないでください。変形、変色、破損の原因となります。
- ・走行中に製品の操作をしないでください。事故の原因になります。
- ・シリコンカバーがしっかりと固定されているかご確認ください。固定が不完全な場合、十分な防水機能が発揮されず故障の原因となります。
- ・乳幼児の手の届かないところで保管してください。製品の一部や付属品を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- ・水分や汚れはすぐに拭きとってください。カビや外装の劣化を早める原因になります。

製品仕様

型番：DCP195 (有線式) , DCP196 (無線式)
電源：リチウム電池 (CR2032) × 1 個 (有線)
リチウム電池 (CR2032) × 2 個 (無線)
バッテリー寿命 (目安)
約 1 年 (1日1時間の使用, バックライトを使用しない場合を想定)
※使用条件により異なります。
対応タイヤ周長：100~3,999mm (デフォルト :2155mm)
入力可能体重：0~350LB & 0~160kg
(デフォルト：154LB & 70kg)
動作適合温度：0~40℃ (32~104°F)
センサー：マグネット式
サイズ：約 55 × 41 × 17mm
メーターユニット重量：約 25g
時計誤差：±1 秒 / 日
防水機能：IPX6
材質：樹脂
原産国：台湾

製品サポートページ

最新の製品情報・サポート情報等を弊社ホームページでご確認ください。
[PC サイト] <http://www.be-s.co.jp/support/>

ビーズ 製品サポート 検索

製品に関するお問い合わせ

お問い合わせフォーム：
<http://www.be-s.co.jp/agreement/user/>

TEL：06-6732-4310
(平日 9:00 - 17:00 土日祝休、盆休、年末年始休)
※サービス向上のため、お電話の内容は全て録音させていただいております。
※できる限り PC サイトお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

お問い合わせの際は、製品名、製品型番、ご購入店名、ご購入年月日、ご住所、お名前、ご連絡先をお知らせください。
※納品書、領収証、送り状の控え等をご用意いただくと、スムーズにご案内ができます。



製品サポート

取扱説明書 (本書) に基づくお客様の正常なご使用状態で保証期間内に故障した場合、下記内容に従い故障箇所の部品を送付、または代替品との交換をさせていただきます。保証対応を受ける場合、対応期間内に E メールなどでお問合せください。

- ・本製品の保証期間は、お買い上げ日もしくは商品到着日より 1 年間です。
- ・初期不良対応期間は、お買い上げ日もしくは商品到着日より 7 日間です。初期不良、部品不足は初期不良期間内にお問合せください。
- ・保証期間内であっても、下記保証の対象外に該当するものは有料での対応となる場合があります。また、初期不良対応期間以降の対応では保証対応期間内であっても、お送りいただく際の送料はお客様にてご負担願います。
- ・保証対応をご依頼される場合には、お届け時の外箱が必要になります。廃棄せずに保管ください。
- ・故障箇所をご確認の上、簡単な調整や部品の交換で機能復元が可能な場合、お客様に調整や弊社よりお送りいたします部品への交換をお願いしております。ご了承ください。

- ※出張修理・交換発送等は行っておりません。
- ※保証期間内に製品に不具合が生じ、代替品、代替部品と交換した場合、それらの到着日から 30 日間、または当初の保証期間のどちらか長い方を保証期間とします。
- ※部品によっては取り寄せが必要となり、お時間をいただく場合があります。
- ※代替品、部品について、予告なく仕様変更する場合があります。

【保証の対象外】

次のような場合は、保証期間内であっても保証の対象外、または有料保証となります。

- ・事故などによる外的要因による場合
- ・製品の不具合等に関連して生じる二次的、あるいは派生的に起こった損害、損失及び費用
- ・お買い上げ後の輸送による故障または損傷
- ・ご購入店のお名前、ご連絡先、ご購入年月日を証明できるものの提示がない場合
- ・お客様の故意または過失、改造並びにお取扱い方法及びご使用方法が不適切と弊社が判断した場合
- ・中古品として購入された場合
- ・日本国外で購入された場合
- ・日本国外で使用された場合